物 件 調 書

物件:大野-1

所	右	Ē	地	大野市陽明町3丁目1304番、1305番					
住	居	表	示						
面			積	登 記 簿	1063. 07 m²	実	測	1063. 07 m²	実測面積は、
地			目	登 記 簿	宅地	現	況	宅地	(現況測量図 <u>確定測量図</u>) に基づく
(備	請考)			·					

法令に基づく制限概要

(1)都市計画法・土地区画整理法に基づく制限

	都市計画区域 (内) 外)						
	1 市街化区域 2	2 市街化調整	整区域 3 非線引	区域 4	準都市計画[区域	
都	5 その他 (制限の概要)						
	市街区域及び市街化調整	を区域の区分が	がされていないが、都	市計画区域内	であり、3,()00㎡以	上の
市	開発行為は許可が必要。						
計							
		大 (1 利雨		カチ		には	
画	都市計画道路		ī決定 2 事業決定 ————————————————————————————————————	名称 ————		幅員	m)
٠.		無)	-t the office				
法			許可等の種類	- (- 5			
	開発許可等	有 ・(無)	1 許可番号	号(平成	年 月	日)	
			2 完了公告	号(平成	年 月	日)	
	土地区画整理事業	計画(有	(1) ・ 無 ・ 施行中	名称 1	上部第3土地区	画整理	事業
土	換地(予定)期日	仮換地指定	(未・済)	年 月	日	号	
地 区		換地処分の公	·告(予定 ・ 済)	平成 20年	9月 1日	l	
画	清算金	有 ・ 無	Ę ()	
整理	(備 考)						
法							

(2) 建築基準法に基づく制限

	1 第一種低層住居	·専用地	域 2	第二種低層住居	·専用地域			
	③ 第一種中高層住	居専用	地域	4 第二種中高層	住居専用地	也域 5 第-	一種住居	引地域
用	6 第二種住居地域	7	準住居地	1域 8 近隣商	業地域	9 商業地域		
途	10 準工業地域	11 工業	(地域)	12 工業専用地場	或 13 用	途地域の指定	なし	
地	(制限の概要)	住宅、	アパート	、兼用住宅、3,	000㎡の店	舗、事務所、	病院等	は建築可。
域								
	特別・用途・地区							
	1 防火地域 2	2 準防	5火地域	3 高度地区	. 4 ₹	高度利用地区	5	特定街区
地	6 景観地区	7 風致	対地区	8 災害危険区	域 9	地区計画区域	或	
域	10 高層住居地區	$\vec{\times}$ 1	1 都市	可再生特別地区	1 2	特別用途地区	<u> </u>	
	13 特定用途制限	艮地域	14 そ	で他()		
地区	(制限の概要) オ	なし						
•								
街								
区								
	建築協定		 有	· (無)				
			有	·				
	 建築面積の限度		有 60%	·				
				·				
	 建築面積の限度		60%		幅員により左	記容積率がさらに	下記のとは	おり制限されます。
	建築面積の限度 (建ペい率制限)					記容積率がさらに m×		おり制限されます。 /10×100 %
	建築面積の限度 (建ペい率制限) 	2	60%	ただし接面道路の容積率=〔道				
	建築面積の限度 (建ペい率制限) 延床面積の限度 (容積率制限)	2	60% 200% 有	ただし接面道路の容積率=〔道	路幅員〕	m×		/10×100%
外壁	建築面積の限度 (建ペい率制限) 延床面積の限度 (容積率制限)	2	60% 200% 有 直 道路系 種対語	ただし接面道路の 容積率=〔道: ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ 10 m・1	路幅員〕 隣地斜線 2 m	m× 制限 (3) =	化側斜線	/10×100%
外壁	建築面積の限度 (建ペい率制限) 延床面積の限度 (容積率制限) 後退・壁面線の制限	1	60% 200% 有 直 道路系 種対語	ただし接面道路の 容積率=〔道: ・ 無 料線制限 (2)	路幅員〕 隣地斜線 2 m	m× 制限 (3) =	化側斜線	/10×100%
外壁建物	建築面積の限度 (建ペい率制限) 延床面積の限度 (容積率制限) 後退・壁面線の制限	2 (1	60% 200% 有 直 道路系 種対語	ただし接面道路の 容積率=〔道: ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ 10 m・1	路幅員〕 隣地斜線 2 m	m× 制限 (3) =	化側斜線	/10×100%
外壁 建物	建築面積の限度 (建ぺい率制限) 延床面積の限度 (容積率制限) 後退・壁面線の制限 の高さの制限	2 (1	60% 200% 有 1) 道路系 1) 海対高	ただし接面道路の 容積率=〔道 ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ は ・ 10m・1 こよる中高層の強	路幅員〕 隣地斜線 2 m	m× 制限 (3) =	化側斜線	/10×100%
外壁 建物	建築面積の限度 (建ペい率制限) 延床面積の限度 (容積率制限) 後退・壁面線の制限 の高さの制限	2 (1	60% 200% 有 1) 道路系 1) 海対高	ただし接面道路の 容積率=〔道 ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ は ・ 10m・1 こよる中高層の強	路幅員〕 隣地斜線 2 m	m× 制限 (3) =	化側斜線	/10×100%
外壁 建物	建築面積の限度 (建ペい率制限) 延床面積の限度 (容積率制限) 後退・壁面線の制限 の高さの制限	2 (1	60% 200% 有 1) 道路系 1) 海対高	ただし接面道路の 容積率=〔道 ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ は ・ 10m・1 こよる中高層の強	路幅員〕 隣地斜線 2 m	m× 制限 (3) =	化側斜線	/10×100%
外壁 建物	建築面積の限度 (建ペい率制限) 延床面積の限度 (容積率制限) 後退・壁面線の制限 の高さの制限	2 (1	60% 200% 有 1) 道路系 1) 海対高	ただし接面道路の 容積率=〔道 ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ は ・ 10m・1 こよる中高層の強	路幅員〕 隣地斜線 2 m	m× 制限 (3) =	化側斜線	/10×100%
外壁 建物	建築面積の限度 (建ペい率制限) 延床面積の限度 (容積率制限) 後退・壁面線の制限 の高さの制限	2 (1	60% 200% 有 1) 道路系 1) 海対高	ただし接面道路の 容積率=〔道 ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ 無 ・ は ・ 10m・1 こよる中高層の強	路幅員〕 隣地斜線 2 m	m× 制限 (3) =	化側斜線	/10×100%

(3) その他の法令に基づく制限

※数字は、宅地建物取引業法施行令第3条1項各号に掲げる法令それぞれの各号の番号です。

5の3 景観法	14 住宅地区改良法	20 海岸法	27 土地収用法
6 土地区画整理法	15 公有地拡大推進法	21 砂防法	28 文化財保護法
6の3 地方拠点都市地域整	16 農地法	22 地すべり等防止法	29 航空法(自衛隊法 において準用する場
備及び産業業務施設再 配置の促進に関する法律	17 宅地造成等規制法	23 急傾斜地法	合を含む。)
8 旧市街地改造法(旧防災 建築街区造成法において準	17の2 都市公園法	23の2 土砂災害防止 対策推進法	30 国土利用計画法
用する場合に限る)	18 自然公園法	24 森林法	31 廃棄物の処理及 び清掃に関する法
10 近畿圏の近郊整備区域 及び都市開発区域の整備	18の3 近畿圏の保全	25 道路法	1 付帰に関りる伝
及び開発に関する法律	区域の整備に関 する法律	26 全国新幹線鉄道 整備法	32 土壤汚染対策法
12 都市再開発法	19 河川法		33 高齢者、障がい者 等の移動等の円滑
12の5 地域における歴史 的風致の維持及び向	19の2 特定都市河川浸 水被害対策法		化の促進に関する 法律
上に関する法律			その他 (
13 港湾法			()
(生17日 の 担		•	-

(制限の概要)

^{28.} 文化財保護法に基づく埋蔵文化財包蔵地の指定はない。 32. 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染の可能性に有無については、履歴調査の結果、可能性は低いも のと判断した。

敷地と道路との関係

※法:建築基準法

14	接道方	向	公・私道の別	道路の種類	(下記)	幅員 (m)	接道長さ(m)
接	西	側	公道・私道	1 (1)	番	14 m	27 m
面		側	公道・私道		番	m	m
道		側	公道・私道		番	m	m
路		側	公道・私道		番	m	m
	道路位置指	定道路		昭和•平成	年	月 日 第	号
			(1) 道路法によ	る道路			
						宅地造成事業法、 ける住宅地等の促	都市再開発法、 進に関する法律による
	道	1	(3) 建築基準法				
	造路 の 種 類		大都市地域は 事業計画のま 特定行政庁だ	こおける住宅地 ある道路で2年 ぶ指定したもの	等の供給の 以内にその	の促進に関する法 の事業が執行され	、新都市基盤整備法、 律による新設変更の る予定のものとして
		2	土地を建築物の敷しようとする者が				よらないで道を築造 立置指定道窓)
		3				福員が 4 m未満の	のもので特定行政庁 去42条2項道路)
		4	上記1~3に該当	省しない道路	(建築確語	忍不可)	
	3条1項但			有	(#)		
	境界線後退 ろ建築確認な			有			
西側が残	による建築確認対象面積の減少 西側接面道路の側溝部分の真下の一部がコンクリート擁壁ブロックと、廃止撤去された浄化槽の底板が残置されている。平成20年土地区画整理事業施工による道路施設維持のために撤去は不可能として判断したとの事である。 (奥越土木建築課聴取)						
			有・	(無) ()
路地	状敷地 (敷地	延長)の	D制限	$\overline{}$		m 路地状部分	ク ア ア ア ア M
建築	 物の建築のF	 ī 否	敷地と道路との関			111 111 111 111 111 111 111 111 111 111 111	加
(<u>(</u>	_)					1 1
私道の	ロップ ログラック ログラップ ログラック ログラック ログラ フィック ログ・ファイ フィック フィック フィック フィック フィック フィック フィック フィック						_
	クタ文へ16/元1 5条による制限がa						
	2. 2. 3. 1100			公道			水路

私道負担等に関する事項

私道負担等の有無	#	有・無					
1 対象不動産	1 対象不動産に含まれる私道に関する負担等の内容						
負担面積 m² (持分 /)							
負担金		円					
建築基準法42条	2項等により後退	と(セットバック) する部分の面積	m²				
(備考)	(備考)						
2 対象不動産に	こ含まれない私道	に関する事項					
所有名義人	住 所						
	氏 名						
(備考)							

供給処理施設の概要

	配管等の状	:況	施設整備状況	事業所名	
電気	接面道路配線(有)• 無	引き込み可	北陸電力㈱奥越営業所	
电风	按曲坦哈巴冰		716 匹かり	Tel 0120-83-7119	
上水道	接面道路配管	有(無)	前面道路に本管なし	大野市上水道課	
工小坦		有(無)	(井戸あり)	Tel 0779-65-7670	
下水道	接面道路配管	(有) 無	引き込み可	大野市下水道課	
下水坦	1女田坦路巴官	有)無	(休止中)	Tel 0779-65-7670	
都市ガス	接面道路配管	有(無)			
4011170 人	1女叫坦岭阳官	有(無)		Tel	

交通機関および公共施設の状況

					JR	越美北	線	越前大野	野 馬	沢
				鉄道		鉄道		線	II.	沢
交	通	機	関			北	方 約	1.4 km •	徒歩約	20 分
				バス	バス	フォレスト	タウン大野	停留所		
								至近	徒歩約	分
					大野	市役所				
				市町役場		支所	物件の産	西 方 約	2.1 k	ζm
公	共	施	設			役場				
				小 学 校	下庄	小学校	物件の 北	西方 約	1.0 k	m
				中 学 校	陽明	中学校	物件の 東	方 約	50.0 m	1

その他

	・敷地の南東側一部に井戸あり(ポンプを使用すれば使用可)
	・敷地の西側一部に下水枡あり
	・敷地内に残置されたコンクリートブロック、浄化槽底板はそのままの売却となります。
	・地下埋設物調査、地盤調査、土壌汚染調査および電波障害調査は行っていません。
	・現況での売却となります。
	*契約後に上記に記載されていない隠れた瑕疵が発見された場合があっても、福井県はその責任を
	を負いません。
糸	
参考	
事項	
垻	

物件調書は、入札参加者等が物件の概要を把握するための参考資料です。 (制限等の内容についても、概要のみの記載となります。) 入札参加、買受申込みの際には、必ずご自身の責任において現地および諸規制についての 調査、確認を行ってください。